

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2018

2

vol.242



やまびこ会

牛乳乳製品

講演会開催



去る十二月八日(金)県酪婦人部やま

びこ会(会長 中瀬明美)は、講師

に岐阜大学大学院医学系研究科教授

永田知里先生をお迎えし「牛乳・乳

製品摂取と生活習慣病について」を

演題に講演会を開催しました。

牛乳は健康維持に役立つ食品とい

うことは分かっているけど、どのよ

うな病気に対し有効なのかを詳しく

知り、自分達も知識を深め、自信を

持つて消費者へ薦めることが出来る

ようになりたいという目的で開催

し、会員の他に県内の食生活改善推

進員さんにもご参加いただきました。

永田先生の専門は、疫学・予防医

学です。食生活とがんの関連を調べ

る疫学研究や、女性の栄養と健康を

テーマに研究。日本のがん疫学研究

の第一人者。Jミルク「乳の学術連

合牛乳乳製品健康科学会議」に所

属されています。

永田先生のご講演は、疫学の観点

から研究やまとめについてお話し下

さいました。研究は長期間データを

収集し、いくつもの結果から検証し

ています。まだまだ日本のデータが

足りていないと言われましたが、糖

尿病・循環器疾患に関しては死亡の

リスクが下がると言われほつとしま

した。牛乳乳製品を多く摂取してい

る人は血圧が低かったという結果に

より、血圧を低くする牛乳はいいと

している。がんについては、牛乳乳

製品摂取で、前立腺がんはリスクが

上がり、大腸がんのリスクは下がる

といったように微妙なお話でした。



生産する側からすると、牛乳は準完全栄養食品なので、ある程度の病気に効果があると思っていました。
糖尿病は心疾患、脳卒中に



なりやすい怖い病気ですし、がんは、がん家系だから」と言わず、自分の生活環境が原因なのだから、牛乳乳製品を含めたバランス良い食生活をおくり、生活習慣をあらためたいと思いました。

中瀬会長からは、「牛乳乳製品が疫学・予防医学の中で様々な効果を見込める」研究を続けてほしいとお願いをしました。

閉会式では三瓶副会長より、「地道で本当に謙虚で気が遠くなる統計をとる事が大事で、先生の研究姿勢がひしひしと伝わってきました。先生の研究も半ばであると同時に、牛乳を生産している団体として、これからも皆様に安心して安全な牛乳を提供していきます」と締めくくりました。



「酪王いちごオレ」を使用した

シュークリームが柏屋より期間限定発売!

柏屋より「酪王いちごオレ」とコラボしたシュークリームを新発売。

酪王いちごオレを使用した「酪王いちごオレシュー」です。

酪王いちごオレの独特の優しい味わいをそのままに仕上がっております。

2月1日(木)～2月28日(水)までの期間限定・数量限定ですが、柏屋ケーキ扱い店(16店舗)で発売となっております。

是非、ご賞味下さい。



◆ 価格 1個 180円(税込)

※販売店舗

【郡山市周辺】 柏屋本店・八山田柏屋・開成柏屋
香久池柏屋・静御前通り柏屋
本宮柏屋・白河柏屋・須賀川柏屋

【福島市周辺】 福島柏屋八木田店・御山店・泉店
市役所前店・保原柏屋・二本松柏屋

【会津若松市・いわき市周辺】 會津柏屋・平柏屋



2/1(木)～2/28(水)
期間限定





県南
やまびこ会

フラワー
アレンジメント教室



県南やまびこ会の「フラ
ワーアレンジメント教室」が
十二月二十二日(金)に県南支所
にて開催されました。

お正月の祝い花のアレンジ
として恒例行事で、今年も心
待ちにし十八名の参加者があ

りました。

今回はアレンジメントを始
める前に、花座の大沼先生が
「笑いヨガ」の先生もされて
いるとのこと、少しご指導
いただきリフレッシュしてか
らアレンジメントに入りました。
同じ花を使ってアレンジ
しますが皆さんそれぞれの味
が出て素敵なアレンジ花の完
成となりました。

その後、昼食とデザート
頂きながら懇親を深め楽しい
時間を過ごしました。



食生活から

見直す

美容と健康のために、牛乳を使った乳和食で減塩対策を！

もう、薄味にガマンしなくても大丈夫。

栄養バランスがよいといわれる和食ですが、塩分過多になりやすい、カルシウムが不足しやすいなどの欠点もあります。そこで注目を集めているのが、減塩とカルシウム補給と栄養バランスの改善が同時にかなう、牛乳を使った乳和食なのです。アンチエイジングのために、食生活を見直してみませんか？



鶏肉じゃが



伊達巻き



料理家・管理栄養士
フードビジネスコーディネーター

小山 浩子 *Koyama Hiroko*

大手食品メーカー勤務を経て2003年フリーに。料理教室の講師やコーディネーター、メニュー開発、栄養コラム執筆、NHKをはじめ健康番組出演等幅広く活動。料理家としてのキャリアは20年以上。これまで指導した生徒は5万人以上におよぶ。著作も多数あり、「目からウロコのおいしい減塩『乳和食』」(社会保険出版社)で2014年グルマン世界料理本大賞イノベティブ部門世界第2位を受賞。健康と作りやすさに配慮したオリジナルレシピにファンも多い。2015年1月、日本高血圧協会理事に就任。メディアで話題の乳和食の開発者でもある。
<http://koyama165.com/>



きのこごはん

※メニューは変更になる場合がございます

アンチエイジング

3/1

入場無料

木

定員150名、申込締切り2月20日(火)

会場:福島県農業総合センター

〒963-0531 福島県郡山市日和町高倉字下中道116番地
TEL:024-958-1700 FAX:024-958-1726

主催:福島県牛乳普及協会

- 13:00 開場・受付
- 13:35 トークショー
「食生活から見直すアンチエイジング」
料理家・管理栄養士 小山 浩子、フリーアナウンサー 飯田 久美子
- 14:30 料理実演
「美容と健康のために、牛乳を使った乳和食で減塩対策を！」
料理家・管理栄養士 小山 浩子
- 15:30 終了

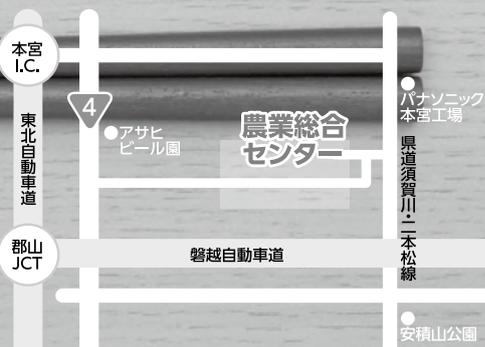
福島県牛乳普及協会まで

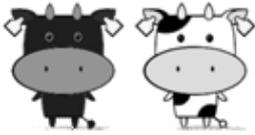
電話 0243-33-1101 (担当:増子)

FAX 0243-33-1103

Eメール hi-masiko@fukuraku.or.jp

お申し込み





家畜改良センター個体識別部

牛を管理している皆様へ

牛の個体識別の届出方法について、一部サービスを終了します

牛トレサ法に基づく、牛の届出につきまして、日頃より御協力を賜り、感謝申し上げます。さて、インターネットを利用した届出方法のうち、パソコン報告、携帯電話報告の両システムについて、サービス提供から10年以上が経過し、システムの老朽化等により継続が困難となり、以下の期日をもちましてサービスを終了させていただきますことになりました。

これら以外の届出は引き続き利用できます。

《注1》

○ パソコン報告システム **平成30年2月28日**

○ 携帯電話報告システム **平成30年6月30日**

利用者の皆様には、大変お手数をおかけしますが、上記期日までに「届出 Web システム」等、他のシステムへ移行していただきますよう、お願いいたします。《注2・3》

- 《注》 1 「パソコン報告システム」とは、インターネットを利用した届出システムの1つです。なお、このシステムの後継として、平成26年度から「届出 Web システム」のサービス提供を開始しております。
- 2 「届出 Web システム」は、パソコン、タブレット、スマートフォンで御利用いただけます。「届出 Web システム」の利用方法については、裏面をご覧ください。
- 3 携帯電話（ガラケー）では、「届出 Web システム」を御利用いただけませんが、FAX 報告、電話による音声応答システムにつきましては、引き続き御利用いただけます。

【お問い合わせ先】

独立行政法人 家畜改良センター個体識別部

TEL : 0248-48-0596

E-Mali : id@nlbc.go.jp

牛の個体識別情報検索サービス

各種届出（報告）システムの特徴について

平成30年2月28日終了

平成30年6月30日終了

届出(報告)システム名	1	2	3	4	5	6	7
	届出 Web	パソコン	電話音声 応答 (CTI)	携帯電話	LO	ID連携 (ｲﾝﾄﾗ報告)	FAX
主な利用 対象者	農家 農協 家畜市場 と畜場 輸入者等	農家 農協等	農家	農家	大規模農 家 農協 家畜市場 輸入者等	と畜場 家畜市場 等	農家 農協等
主な特徴	Web サイトの専用フォームから複数頭を一括届出	Web サイトの専用フォームから届出	プッシュ フォンで 届出	携帯電話 用 Web サ イトの専 用フォー ムから届 出	専用ソフトとインターネット(メール機能)により複数頭を一括届出	専用ソフトとインターネットにより複数頭を一括届出	報告カードを FAX で送信して届出
当日登録	●	●	●	●	●	●	×
出生	●	●	●	●	●	●	●
輸入	●	×	×	×	●	×	●
転出・転入	●	●	●	●	●	●	●
死亡	●	●	●	●	●	●	●
とさつ	●	×	×	×	●	●	●
耳標再発行	●	●	●	●	●	●	×
修正	●	●	×	×	×	×	×

(注) ●・×は左側の各項目の機能の可否を表しています。

(●：可能、×：不可)

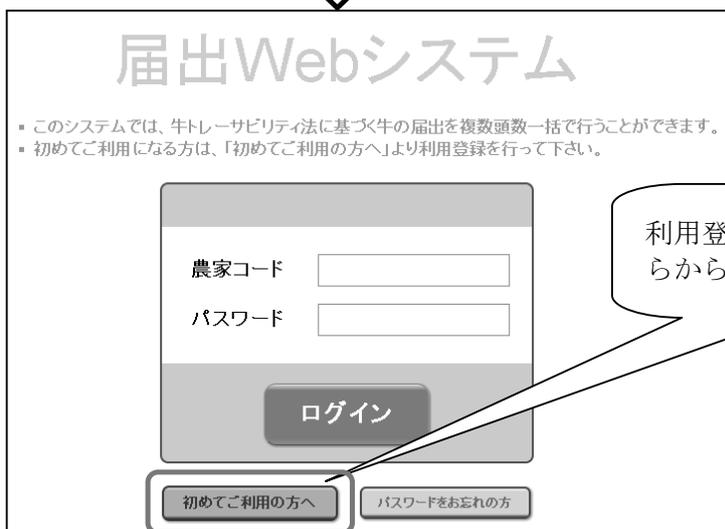
(参考)

届出 Web システムの利用方法

パソコン、スマホ、タブレットで利用可能。

推奨動作環境：①Internet Explorer 11 ②Safari ③Google Chrome

牛の個体識別情報検索サービスホームページ
<https://www.id.nlbc.go.jp/>



利用登録がまだの方は、こちらから利用登録を行います。



★最大500頭までの牛の届出情報を一括で送信可能。

今年は特に厳しい寒さが続いていますね。春が本当に待ち遠しいです。今回は離乳後の育成牛の管理と新しく誕生した育成配合について紹介いたします。最後までご覧ください。

○離乳時のポイント

12月号でも書きましたが、スターター1kgを3日間続けて食べると離乳と判断します。これを判断するためには採食量を記録していくことが必要になるので、給与量を計量してください。また、離乳は大きなストレスとなりますので余計なストレスを与えないようにしましょう。以下の点に気をつけてください。

・離乳前後の除角は避ける

離乳前後の除角は牛にとってストレスが大きくなります。除角は生後10日齢前後で行うのが人的にも牛的にも安全です。

・群飼養管理に慣らす

牛は群で生活する習性を持っています。群を変更して食欲が戻るまで少なくとも3日要すると言われています。都合によって群管理できないときも育成牛の管理は1か所にまとめましょう。

○育成牛管理のポイント〈3～6か月令〉（6か月 目標体高110cm 体重180kg）

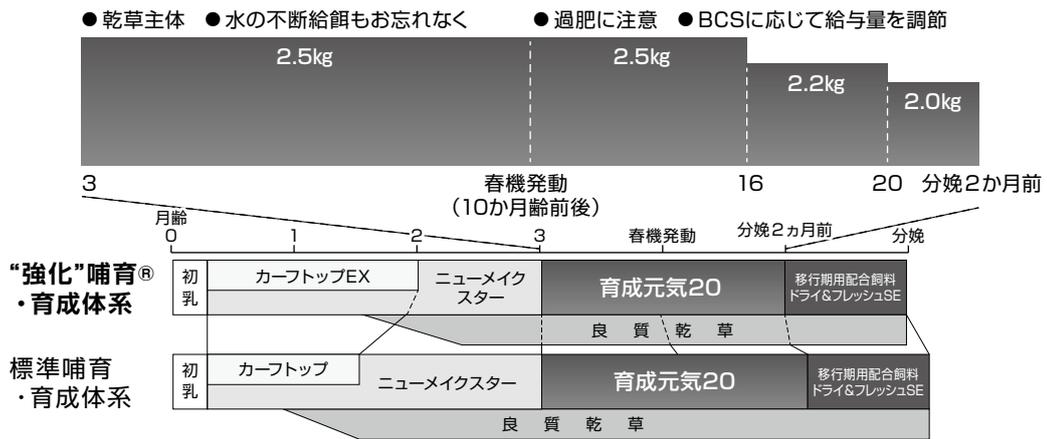
育成牛の管理は哺乳期に比べると目が届かなくなりがちです。ドロの中のパドックに座っている、首輪の大きさが合わずに首にくい込む、育成牛の飼料給与は親牛の残り物になってしまっていることもあるかと思います。

育成牛管理の基本は適切な環境（水が飲める、しっかりとした敷料、新鮮な空気）で良質な粗飼料と配合（全酪 育成前期や育成元気20など）を与えることです。

離乳から6か月齢までは骨格の基礎を作ると同時に乳腺組織の発達においても重要な時期であるため、蛋白質を多く給与することが必要です。そのためスターターから育成専用飼料（2.0～2.5kg）に切り替えていきます。乾草ではクレインやチモシーなどの高品質イネ科乾草の組合せが適切です。乾草はできるだけ飽食できるようにしてください。サイレージは未発達な第一胃では利用性が良くないので、できるだけ避けましょう。また、7～8か月齢の育成牛は18～22Lの水を必要としています（日本飼養標準1987）。冬場も相対湿度が低いので水を必要とします。水の給与には注意しましょう。

全酪連では東北向けの新しい育成用配合飼料として「育成元気20」を作りました。大きな特徴としては2つです。①3か月齢～分娩2か月齢前まで給与可能。②東北の豊富な自給飼料生産基盤を分析して作成。給与方法等興味をお持ちの方は全酪連福島駐在職員までご相談下さい。

○給与例 ～自給粗飼料（禾本科牧草）を利用～



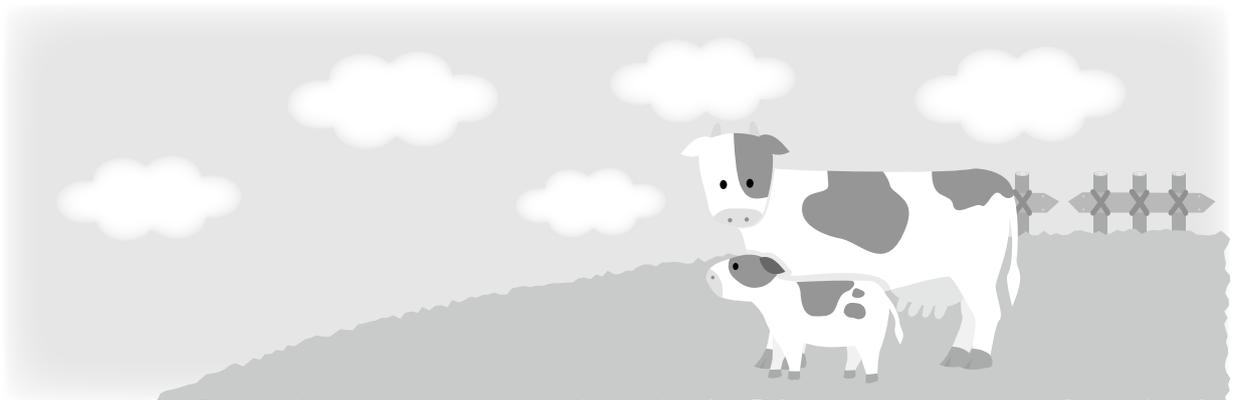
〈育成元気20〉

(CP20%以上 TDN71%以上)

- ・東北オリジナル育成配
- ・バイパスタンパク高配合
- ・ビタミン、ミネラル十分配合
- ・3か月齢～分婯2ヵ月前まで給与可能
- ・カビ毒吸着剤入



全酪連 福島駐在 駒込





次回開催案内

- ◆開催日時：第3回開催：平成30年3月3日(土)
福島会場／福島ガスショールーム「プロメ」
(福島市栄町12-32 ユートピアビル)
- 第4回開催：平成30年3月17日(土)
会津若松会場／若松ガスショールーム「クッキングスタジオ」
(会津若松市千石町4-16)
- ◆参加費用：両会場とも無料
- ◆開催時間：両会場とも午前10時受付(10時30分開始)、午後2時頃終了予定
- ◆申込方法：電話にてそれぞれの会場にお申し込みください。
福島会場／024-522-1690 若松会場／0242-28-1229
- ◆募集人員：両会場とも、8組16名様を先着順受付

組合の動き 1月

1月10日	第9回理事会	1月24日	J Aグループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策福島県協議会役員会・総会
1月12日	乳牛セリ市場	1月25日	全国畜産物配合飼料価格安定基金理事会
1月16日	酪農政治連盟三役会	1月26日	ヘルパー合併推進会議第2回委員会
1月23日	酪王乳業(株)取締役会	1月30日	東北酪農青年女性会議役員会
1月23日	第7次中期経営3カ年計画第4回幹事会	1月30日	第10回経営検討会
1月24日	酪農政治連盟常任委員会監査	1月31日	福島県農業振興公社理事会

理事会

第9回 1月10日

議案

- 議案第1号 個人情報保護法等に基づく公表事項等について
- 議案第2号 臨時及び嘱託職員就業規則の改正について
- 議案第3号 畜安法における委託販売について

報告事項

- 1) 今後の日程について
- 2) 役員研修について

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2017年12月31日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	支 所 名 称 戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸 当 り頭数
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北 支 所	(7)41	41	100.0	388	121	186	486	970	1,642	2,151	2,194	98.0	52.5
県 中 支 所	84	87	96.6	295	129	198	398	972	1,568	1,992	1,979	100.7	23.7
浜 支 所	(34)10	10	100.0	81	30	24	75	126	225	336	299	112.4	33.6
県 南 支 所	49	50	98.0	589	258	304	589	1,174	2,067	2,914	2,980	97.8	59.5
JAふくしま未来(飯館)	(11)0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪 合 計	(52)184	188	97.9	1,353	538	712	1,548	3,242	5,502	7,393	7,452	99.2	40.2

区 分	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量					
	支 所 名 称	2018 1 月	2018 2 月	2018 3 月	2018 4 月	2018 5 月	2018 6 月	2018 7 月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
		1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛								
県 北 支 所	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭	戸	kg	kg	kg	kg
県 北 支 所	140	110	118	75	98	87	165	41	38,447	938	26.4	23.4	
県 中 支 所	119	97	108	86	74	93	148	84	31,908	380	23.3	20.3	
浜 支 所	12	13	20	15	23	14	32	8	4,886	611	24.3	21.7	
県 南 支 所	150	146	129	135	158	184	249	49	47,113	961	26.7	22.8	
JAふくしま未来(飯館)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	
県 酪 合 計	421	366	375	311	353	378	594	182	122,354	672	25.5	22.2	

平成29年度受託乳量の状況

平成29年12月の受託乳量は、県全体で前年比98.5%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,797ト、前年比99.3%（対前年同月25ト減）、全農県本部は1,890トの対前年比96.8%（対前年同月63ト減）の実績であ

りました。東北生乳販連の受託実績については、前年比99.3%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比99.9%であります。（北海道：102.1%、都府県97.5%）

平成29年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

12月東北全体の用途別販売状況については、醗酵乳向けが114.6%、加工乳向けが100.1%と前年を上回り、飲用向けが前年比98.6%、学乳向けが99.2%、生クリーム向けが68.5%、チーズ向けが83.7%と前年を下回り推移した。なお、H29年4月より加工原料乳生産者補給金の対象数量に生クリーム向けが加算されることとなりましたが、補給金対象外となる

生クリーム向け販売数量を醗酵乳向け等に振り替えているために、生クリーム向け前年比が大幅に減少しました。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均47.1ト（前年比107%）で、本組合生産量の38.4%、県全体生産量の25.7%を処理しています。

平成29年度12月別支払乳価表

12月分支払乳価については、前年と比べ、飲用向け及び醗酵乳向け・生クリーム等向け価格は据え置き、加工向け及びチーズ（ハード）向け1円値上げ、チーズ（ソフト）向け2円値上げで取引され、前年対比でプール乳価、補給金単価合せて前年より0円045銭下回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,381,155千円 単価105.012円
 ■内 福島県分プール乳代金① 539,979千円 単価105.012円
 プール対象外乳代金② 81,527千円
 （学乳向け・買取向け乳代金）
 合計乳代金①+② 621,506千円 単価109.278円

項目	29年12月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	103円331	103円550	-0円219	103円672
補給金単価	1円545	1円371	0円174	1円532
合計	104円876	104円921	-0円045	105円204

(注) 上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体12月)

用途別	販売乳量 (トン)	日量 (トン)	前年比 (%)
飲用向け	28,991	935.0	98.6
加工向け	4,819	155.0	100.1
学校給食向け	2,245	72.0	99.2
醗酵乳向け	6,312	204.0	114.6
生クリーム向け	1,396	45.0	68.5
チーズ向け	203	7.0	83.7
全乳哺育向け	0	0.0	0.0
合計	43,966	1,418.0	99.3

団体別受託乳量の状況

団体名	12月分		
	受託乳量 (トン)	日量 (トン)	前年比 (%)
県酪協	3,797	122.5	99.3
全農福島県本部	1,890	61.0	96.8
合計	5,687	183.5	98.5
東北生乳販連	43,965	1,418.2	99.3
全国	582,521	18,791.0	99.9

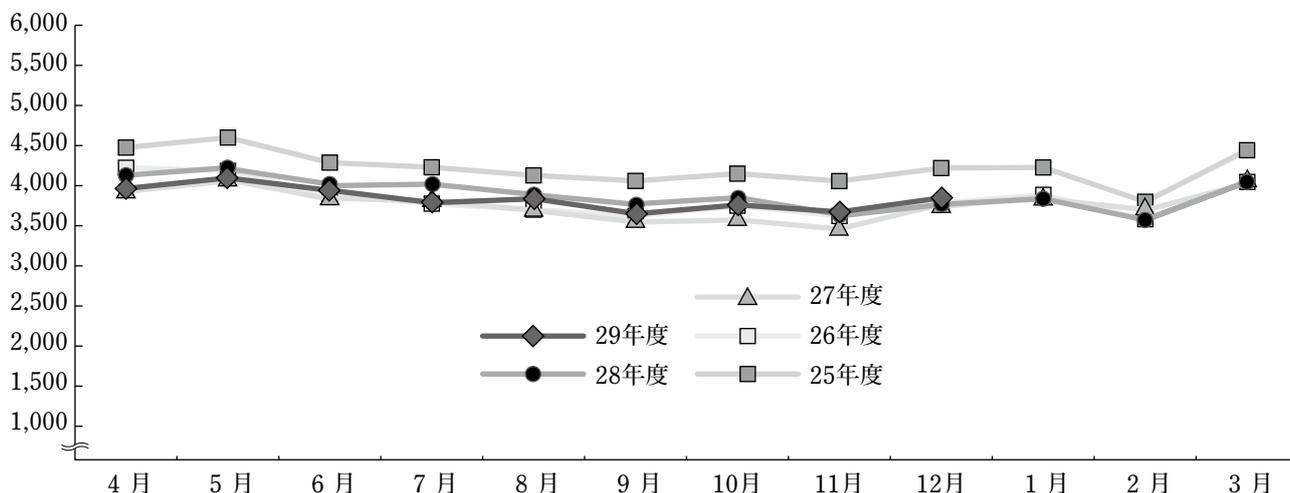
備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830	3,708	4,071	45,129
28年度	4,094	4,231	4,025	4,029	3,894	3,717	3,839	3,664	3,822	3,889	3,576	4,031	46,811
29年度	3,958	4,132	3,940	3,880	3,778	3,622	3,740	3,637	3,797				
前年比%	96.7	97.7	97.9	96.3	97.0	97.4	97.4	99.3	99.3				

単位・トン



年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
29年度	105.107	106.247	107.367	106.918	104.637	107.788	107.187	107.002	104.876				
28年度	105.156	106.012	106.878	105.825	104.876	107.459	107.162	106.517	104.921	105.823	106.675	104.617	105.994
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	105.204	105.468	106.726	104.446	106.019
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	99.856

第267回 県酪協乳牛市場成績

平成30年 1月12日開催

購買者数 20名（うち県外 9名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	4 (80)	417,000 398,000	407,750 (113)	106 (139)	3,865 (82)
		雄	34 (97)	676,000 20,000	512,676 (95)	105 (103)	4,885 (93)
	乳 牛	メス	4 (100)	83,000 71,000	78,500 (111)	66 (118)	1,185 (93)
		雄	55 (100)	192,000 32,000	169,891 (100)	73 (104)	2,323 (95)
	交雑牛	メス	75 (100)	212,000 10,000	175,573 (84)	68 (96)	2,601 (89)
		雄	92 (100)	314,000 15,000	255,457 (88)	75 (100)	3,429 (89)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																											
		<39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	~	65	~	67			
ET和牛	メス	1	1	2																									
	雄	1			1	2	1	1		3		2	3		2	4	1	4	3	3		1			1		1		
乳 牛	メス								2	2																			
	雄				1					1	1			2			4	9	8	24	5								
交雑牛	雌雄	価 格 帯 (万円)																											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25			
	メス	1	1							1				2	3	5	4	13	21	17	6	1							
雄	2	~	9	10	11	~	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32				
	1		1		1		1	1		1	2	1	3		5	4	6	5	12	19	17	5	6	1					

ZENOAQ コーナー Vol.158



呼吸器病に 気をつけよう!

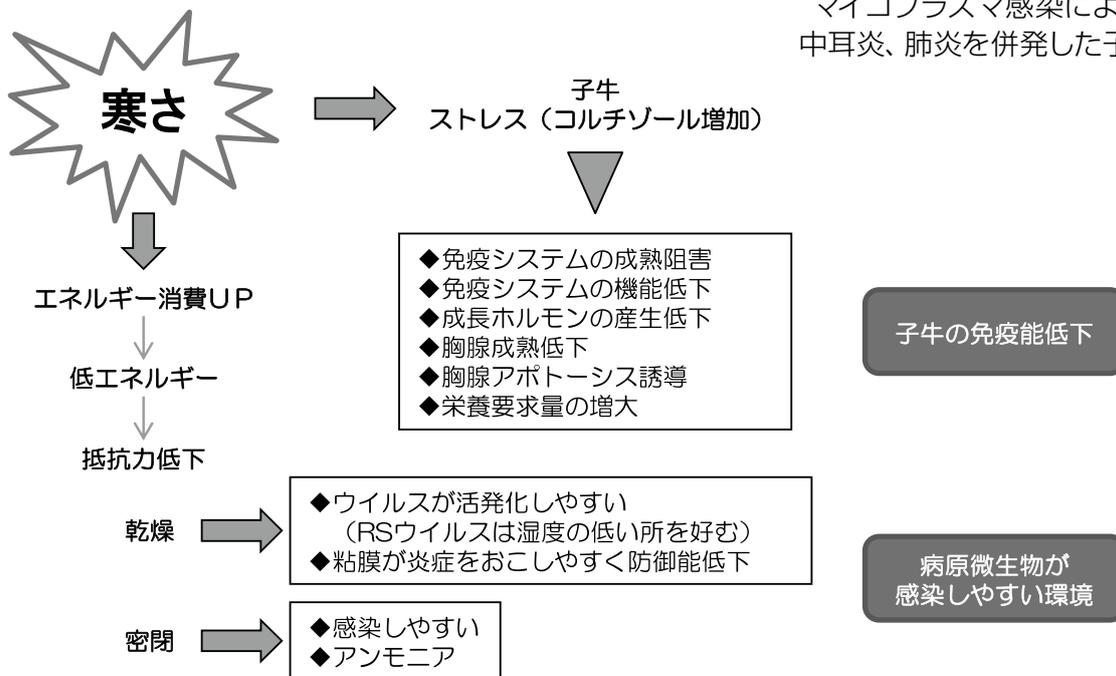
〒963-0196
福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1
日本全薬工業(株) 福島営業所
TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

■ 子牛は寒さに弱く、免疫力が低下しやすい!

幼弱な子牛は免疫機構も未熟であり、更に温度差・換気不足のため呼吸器病になりやすくなります。ひどい場合は肺炎となり、死に至るケースもあります。子牛は発育等の生産性を低下させるだけでなく、免疫力が低下し、病原微生物に感染しやすい状態になります。また乾燥が病原微生物に感染しやすい環境をつくり、呼吸器病を引き起こす要因となります。



マイコプラズマ感染により
中耳炎、肺炎を併発した子牛



■ 子牛を寒さから守るためのポイント



①防風対策

子牛に直接風が当たらないようにすることが重要です。風が当たることで、子牛の体感温度はより下がります。

・カーフハッチや風よけとしてのカーテン等の活用 ※換気不足にならないように注意

②防寒対策

まめな敷料交換・マットの活用により、乾いた環境を保ち、コンクリート等の床面からの冷えを防ぐ。

・カーフジャケットの使用 ・ヒーターの活用:カーボンヒーター等 ※火事や子牛の火傷に注意

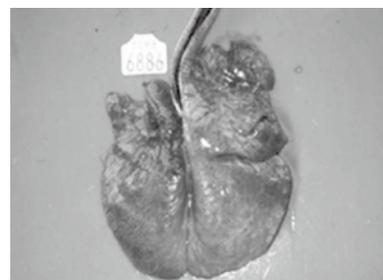
③エネルギー補給

子牛のエネルギー源としてすぐに消化吸収しやすい中鎖脂肪酸の給与。

■ 寒い時期、特に呼吸器病に注意

■ 子牛の呼吸器病は経済的損失が大きい

子牛の呼吸器病は、下痢等の消化器病と並び病傷治療だけでなく死廃原因の多くを占めています。また予防・治療薬も多くありますが、いまだ疾病罹患率、死亡率、経済的損失の大きな要因となっています。とくに大型農場での集団飼育にて問題が大きく、肺炎に至った牛は再発することも多く、増体等、将来の生産性にも大きく影響します。



肺炎 肺病変写真

■ 呼吸器病対策について

子牛の呼吸器病対策は、畜舎の定期的な清掃・消毒により病原体を減らしていくこと、ストレス対策や栄養状態の改善による子牛自身の抵抗力を高めること、ワクチン接種により、各病原体に対する免疫力を高めることが重要になります。

■ 時には検査も必要です

検査結果の実例

表1 肺炎起因微生物検査成績

13BB -B216

検査対象微生物	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7
	8583 27日齢	8561 140日齢	8559 144日齢	8558 157日齢	8562 131日齢	8565 130日齢	8580 27日齢
<i>Pasteurella multocida</i>	-	+	+	-	-	+	-
<i>Mannheimia haemolytica</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Histophilus somni</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Arcanobacterium pyogenes</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Mycoplasma bovis</i>	-	-	-	-	+	-	-
<i>Mycoplasma bovirhinis</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Mycoplasma dispar</i>	-	-	-	-	-	-	-
<i>Ureaplasma diversum</i>	-	-	-	-	-	-	-



スワブ採取

肺炎の原因菌 マイコプラズマ検出

ミコラル経口液の投与も有効です

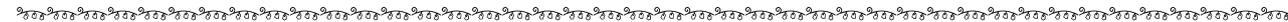
- 農場によって予防等の対策は異なってきますので、担当されている先生にご相談ください。

平成28年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



納豆とアボカドの生ハムのせクリームパスタ

福島県立郡山商業高等学校
滝口 京佳さんの作品



●●● 材 料 ●●●

(材料：4人分)

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| ・パスタ …………… 320g | ・マヨネーズ …… 大さじ1と1/2 |
| ・生クリーム …… 200ml | ・めんつゆ …… 大さじ9 |
| ・納豆 …………… 2パック | ・ブラックペッパー …… 適量 |
| ・アボカド (レモン汁小さじ4)
……………2個 | ・クリームチーズ… 120g |
| ・生ハム ……………8枚 | ・バジル …………… 適量 |

●作り方

- ① パスタを茹でる。
- ② アボカドを食べやすい大きさに切り、レモン汁をかける。
- ③ パスタを茹でている間に納豆、生クリーム、めんつゆ、マヨネーズ、クリームチーズ30gをボウルに入れ、混ぜる。
- ④ ③のボウルに茹でたパスタを入れ、絡める。
- ⑤ パスタを皿に盛り、生ハム、クリームチーズ、ブラックペッパー、バジルをのせる。

ポイント

生クリームと納豆、アボカドという意外な組み合わせにしたこと。

県北支所から酪王製品定期配達！

酪農家の皆さま、毎月の定期ご利用誠にありがとうございます。
乗用車に酪王製品を満載して、皆様の元へお届けします。
朝6時半、酪王の福島営業所から出発進行!!



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由 (ほっと(^o^))する話題がいいですね)
 - ◎文章だけでも結構です。
 - ◎写真があると最高です。
2. 受付 (常時受け付けています)
 - メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。
 - E-mail : hi-masiko@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里塚17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>